

農村振興局長賞（被害防止部門（個人））

町のアドバイザーとして、集落点検や被害マップの作成を進めるとともに、最も被害の大きい圃場の対策効果を実証することなどにより、住民主体の対策の推進に大きく貢献。

よこた ようじ
横田 洋治

主な取組

きじょうちよう
宮崎県木城町

- 氏は、平成23年度に町の「有害鳥獣対策アドバイザー」に就任し、鳥獣の生息や被害の調査をはじめ、捕獲活動や侵入防止柵の設置・維持管理、田畑周辺の環境整備、サルに対する追い払いの指導等を実施。
- 特に、鳥獣被害に悩んでいる^{だとも}駄留集落において、鳥獣被害対策協議会の設置を契機に、集落点検や被害マップの作成、柵の設置、緩衝帯の整備等を進め、最も被害の大きい圃場をモデル展示圃として効果実証などに取り組んだ。
- この結果、住民主体の取組が被害減少に繋がることが示され、町民一人一人の意識改革に繋がり、町内他集落へも波及し、対策の推進に大きく貢献。

【木城町の農作物被害額

平成27年度：約192万円 → 平成29年度：約83万円】